

Information

日本看護家族学会 家族看護研究セミナー

日時▶3月18日(土)10:00~12:50

会場▶東京大学大学院情報学環・福武ホール(東京都文京区)

テーマ▶家族看護学のエビデンスを研究・実践・政策に活かそう!

定員▶200名

参加費▶会員無料, 非会員 2000円

プログラム▶講演「ナラティブ・メディシン患者と家族とともにつむぐ医療」栗原幸江(がん・感染症センター都立駒込病院)／シンポジウム「家族看護のエビデンス構築と研究・実践・政策の輪」児玉久仁子(東京慈恵会医科大学付属病院), 小林京子(聖路加国際大学), 池田真理(東京女子医科大学)

申込方法▶氏名, 所属, 会員の有無, メールアドレスを記載の上, 下記申込先メールアドレスへ申込

申込・問い合わせ先▶東京大学家族看護学分野内

✉ todaikazoku-jimu@umin.ac.jp

第3回 日本医療安全学会学術総会

日時▶3月18日(土)・19日(日)

会場▶東京大学本郷キャンパス(東京都文京区)

テーマ▶完璧に安全な世界を目指して—医療安全を質と量から向上する／多職種・学際による連携の構築

参加費▶会員 9000円, 学部生 4000円, その他 1万2000円(大学院生は一般扱い)

目的▶医療安全・臨床安全・看護安全・医薬品安全・医療機器安全など医療上の膨大な諸課題について多職種かつ学際的観点から討議し, 患者安全の向上に資する

対象▶日本医療安全学会会員, その他

プログラム▶会長講演, 基調講演, 祝辞, 官庁講演, 次期会長挨拶, 教育講演, シンポジウム, パネルディスカッション, 共通セッション, 専門分野毎のセッション, 一

般演題(口演, ポスター発表), 理事会, 代議員会, 会員総会, 企業展示, 懇親会

*懇親会は3月18日夕方に開催, 参加費別途5000円

申込・問い合わせ先▶第3回JPSCS総会事務局(一般社団法人日本医療安全学会本部内)

〒113-0033

東京都文京区本郷4-7-12-102

☎/FAX 03-3817-6770

✉ 3amt@jpscs.org

http://jpscs.org/3rdJPSCS/

ストーマリハビリテーション 講習会 第14回リーダーシップコース

日時▶7月26日(水)~29日(土)4日間

募集期間▶4月1日(土)~5月10日(水) 必着

会場▶東京慈恵会医科大学付属第三病院看護専門学校(東京都柏江市)

目標▶ストーマリハビリテーションの分野でリーダーシップを発揮できるようになるために, ストーマリハビリテーションの理念, 並びにストーマリハビリテーション学の高度な知識・技能・態度を習得する

プログラム▶上皮, 排泄, ストーマ関連用品, 人間, 教育, リハビリテーション, リーダーシップ, ケア, 社会, 性学, 医療連携, 緩和ストーマなどについてのグループワークを中心とした講義

受講料▶4万円

受講資格▶

(1) 医師

(2) 看護師で下記講習会のいずれかを修了している者

ストーマリハビリテーション講習会基礎コース, 同上級コース, 同実践コース, 同理論コース, リーダーシップコース, リハビリテーション講習会(北海道, 東北[福島] 北関東[群馬, 栃木, 埼玉] 東関東[東京, 神奈川] 東海[岐阜] 北越, 甲信, 北信越, 関西, 中四国, 中国, 四国, 九州)

(3) ETまたは皮膚・排泄ケア認定看護師の資格を持つ者

定員▶約70名および認定講習会の被推薦

者

申込方法▶(1)~(4)を郵送のこと

(1) 申込書(A4)に①氏名(ふりがな), ②所属施設名および所属部署, 所属施設の住所, 電話番号, FAX番号(申し込み後の施設変更は不採用), ③ストーマケアの経験年数, ④受講した講習会名とその年度(皮膚・排泄ケア認定看護師・ETの場合は修了学校と修了年度, 医師は泌尿器科, 外科系の別と経験年数)を記載

(2) 修了証書のコピー(A4に縮小)

(3) 所属長の署名捺印がある推薦状(特に書式なし)

(4) 返信用葉書(返信先住所・氏名記載のもの)

*採否は選考委員会で決定し, 郵送で通知

申込先▶

ストーマリハビリテーション講習会事務局 三浦英一朗

〒243-0121 神奈川県厚木市七沢516

神奈川リハビリテーション病院外科

問い合わせ先▶神奈川リハビリテーション病院外科・三浦英一朗, または同院皮膚・排泄ケア認定看護師長・堀エミ

☎ 046-249-2503

FAX 046-249-2502

いの町立仁淀病院 池内健二

〒781-2193

高知県吾川郡いの町1369

☎ 088-893-1551(代表)

FAX 088-893-4892

✉ srjimukyoku@me.com

http://www2.convention.co.jp/sr-seminar/

2017年度愛知県看護協会 摂食・嚥下障害看護認定看護師 教育課程受講生募集

教育期間▶9月~2018年3月(7か月)

願書受付期間▶4月24日(月)~5月9日(火)当日消印有効

募集人員▶30名

受験資格▶以下の要件を全て満たしているものとする

(1) 日本国の看護師免許を有すること

(2) 看護師免許を取得後, 通算5年以上

(入学時点で可) 実務研修をしていること
(3) 下記の看護分野の実務研修を行っていること

①通算3年以上、摂食嚥下障害患者が多い病棟、外来、または在宅ケア領域での看護実績を有すること

②摂食嚥下障害患者を5例以上担当した実績を有すること

③現在、摂食嚥下障害患者の看護に携わっていることが望ましい

費用▶〈入学検定料〉日本看護協会会員・非会員共通5万円、〈入学金〉会員5万円、非会員7万5000円、〈授業料〉会員75万円、非会員112万5000円

*会員・非会員の別は入学手続き時点のもの

入学試験科目▶

(1) 筆記試験：専門基礎科目、専門科目、小論文

(2) 面接試験

(3) 事例報告：出願時の事例報告(様式5)を採点

試験日程および実施時間▶5月21日(日)

(1) 筆記試験 9:30~10:20

(2) 面接試験 13:30~16:00

試験会場▶愛知県看護協会看護研修会館(名古屋市)

資料請求方法▶返信用封筒(A4サイズ、切手250円分を貼付)に宛名を記入のうえ、下記問い合わせ先まで送付

問い合わせ先▶公益社団法人愛知県看護協会 認定看護師教育課程 教務担当
〒466-0054 名古屋市昭和区円上町26-18

☎ 052-871-0761

FAX 052-871-0757

✉ aikangenge@earth.ocn.ne.jp

<http://www.aichi-kangokyokai.or.jp>

7000円

プログラム▶鼎談「看護教育の将来と看護への期待」坂東真理子(昭和女子大学)、石田昌宏(参議院議員)、真田弘美(日本看護協会)／解説「看護基礎教育をめぐる現状」井伊久美子(日本看護協会)／パネルディスカッション「看護基礎教育を変える!~We can change」菊池令子(日本看護協会)、岩澤和子(厚生労働省医政局看護課)、鎌田久美子(福岡県すこやか健康事業団福岡国際総合健診センター)、時本圭子(日本看護学校協議会、倉敷中央看護専門学校)、上泉和子(日本看護系大学協議会、青森県立保健大学)、中畑高子(関東中央病院)、川添高志(ケアプロ)、中野則子(兵庫県看護協会)、川本利恵子(日本看護協会)／講演「看護教育におけるこれからの政策課題」坂本すが(日本看護協会)、大久保清子(日本看護協会)

事前参加申込方法▶4月20日(木)までに下記ウェブサイトの参加申込専用ページから申込み

申込・問い合わせ先▶日本看護サミット2017 運営事務局

✉ kangosummit@nurse.or.jp

<http://www.nurse.or.jp/nursing/practice/summit/2017/index.html>

日本看護サミット2017

日時▶6月6日(火)13:00~16:30

会場▶幕張メッセ幕張イベントホール(千葉市美浜区)

テーマ▶地域包括ケア時代の看護基礎教育

参加費▶事前参加登録5000円、当日